

# Selfoc ROD Lens(Relay Lens)

セルフオック®ロッドレンズは、細径硬性内視鏡用のリレーレンズです。

## 主な特長

- ・リレーレンズとして使用可能ですので、シンプルな光学系が設計可能です。
- ・豊富なバリエーション(φ0.35~φ2.7mm)で、極めて細径のものが作れます。
- ・解像力が高い。
- ・オプションでステンレスチューブの実装と、カバーガラスの接着が可能です。

## 主な用途

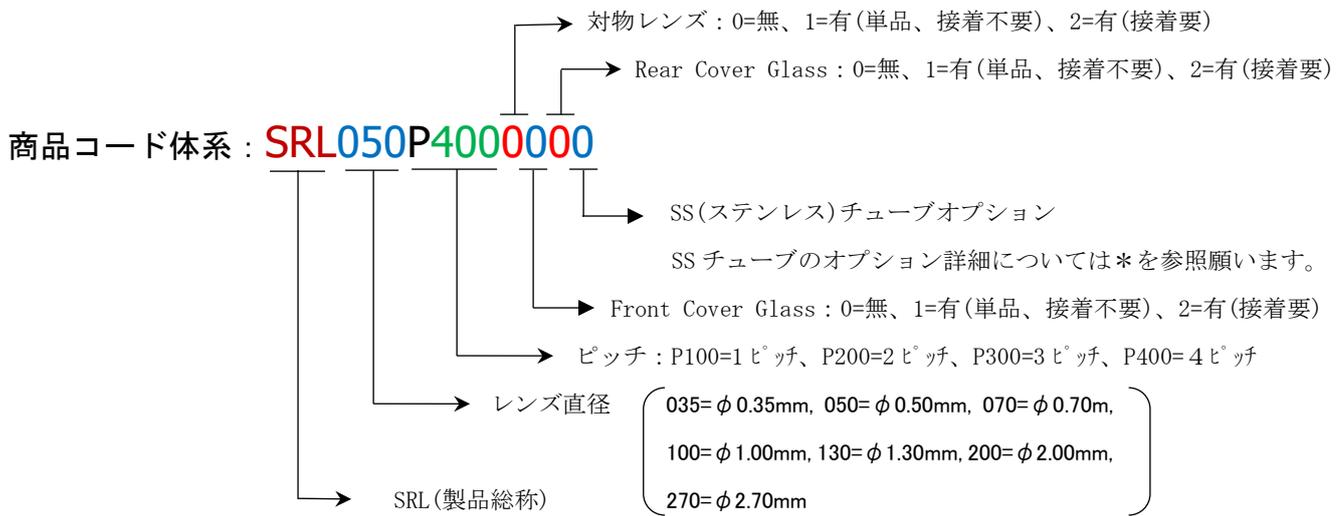
- ・医療用/工業用硬性内視鏡のリレーレンズ光学系

表 1 仕様/光学的特性一覧(波長 550nm)

レンズ直径	寸法(mm)						光学パラメータ				
	ピッチ	SRL	ILW (対物)	カバーガラス 厚み	レンズ長 (Z)	SSチューブ 外径	SRL NA	視野角 (2θ)	色収差 (um)		
			WD=5mm						SRL	ILW	合計
0.35 +0/-0.05	1	14.9±0.5	0.96 ±0.1	0.33 +0/-0.03	16.2±0.7	0.60 ±0.03	0.119	13.5°	35	49	84
	2	29.8±1.0			31.1±1.2				71		120
	3	44.7±1.5			46.0±1.7				106		155
	4	59.6±2.0			60.9±2.2				142		191
0.5 +0/-0.05	1	30.2±1.0	1.39 ±0.13	0.33 +0/-0.03	31.9±1.2	0.75 ±0.03	0.084	9.5°	72	51	123
	2	60.4±2.0			62.1±2.2				144		195
	3	90.6±3.0			92.3±3.2				215		266
	4	120.8±4.0			122.5±4.2				288		339
0.7 +0/-0.05	1	44.7±1.4	2.00 ±0.20	0.35 +0/-0.03	47.1±1.7	0.95 ±0.03	0.079	9.0°	106	82	188
	2	89.4±2.8			91.8±3.1				212		294
	3	134.1±4.2			136.5±4.5				318		400
	4	178.8±5.6			181.2±5.9				424		506
1.0 +0/0.05	1	44.7±1.4	2.95 ±0.30	0.50 +0/-0.03	48.2±1.8	1.25 ±0.03	0.113	13.0°	106	102	208
	2	89.4±2.8			92.9±3.2				212		314
	3	134.1±4.2			137.6±4.6				318		420
	4	178.8±5.6			182.3±6.0				424		526
1.3 +0/-0.05	1	67.0±2.1	3.96 ±0.35	0.65 +0/-0.03	71.6±2.5	1.55 ±0.03	0.098	11.0°	159	144	303
	2	134.0±4.2			138.6±4.6				318		462
	3	201.0±6.3			205.6±6.7				477		621
2.0 +0/-0.05	1	100.5±3.2	6.54 ±0.60	1.00 +0/-0.03	108.1±3.9	2.25 ±0.03	0.100	11.5°	239	261	500
	2	201.0±6.4			208.6±7.1				477		738
	3	301.5±9.6			309.1±10.3				716		977
2.7 +0/-0.05	1	140.7±4.4	9.34 ±0.80	1.35 +0/-0.03	151.4±5.3	2.95 ±0.03	0.107	11.0°	302	314	616
	2	281.4±8.8			292.1±9.7				604		918

・光軸上屈折率(N0): 1.610(@550nm)

・色収差ΔP/P:  $2.3 \times 10^{-3}$



例、SRL100P3002222 ; φ1.0、3ピッチ、SSチューブ有り(対物レンズ面一、Relayレンズ0.5mm凸)、  
対物レンズ接着、カバーガラス接着(Front&Rear)

\*SS(ステンレス)チューブオプションについては、以下をご参照願います。

- 0 : SSチューブ無し
- 1 : SSチューブ有り、接着が必要ない(单品)

SSチューブからのそれぞれのレンズ端面の突き出しについては、以下の選択がございます。

2 : SSチューブを接着し、対物レンズ(ILW)はSSチューブに対して面一、Relayレンズが約0.5mm凸。



3 : SSチューブを接着し、対物レンズ(ILW)及びRelayレンズ共にSSチューブに対して約0.25mm凸。



4 : SSチューブを接着し、対物レンズ(ILW)がSSチューブに対して約0.5mm凸、Relayレンズは面一。

